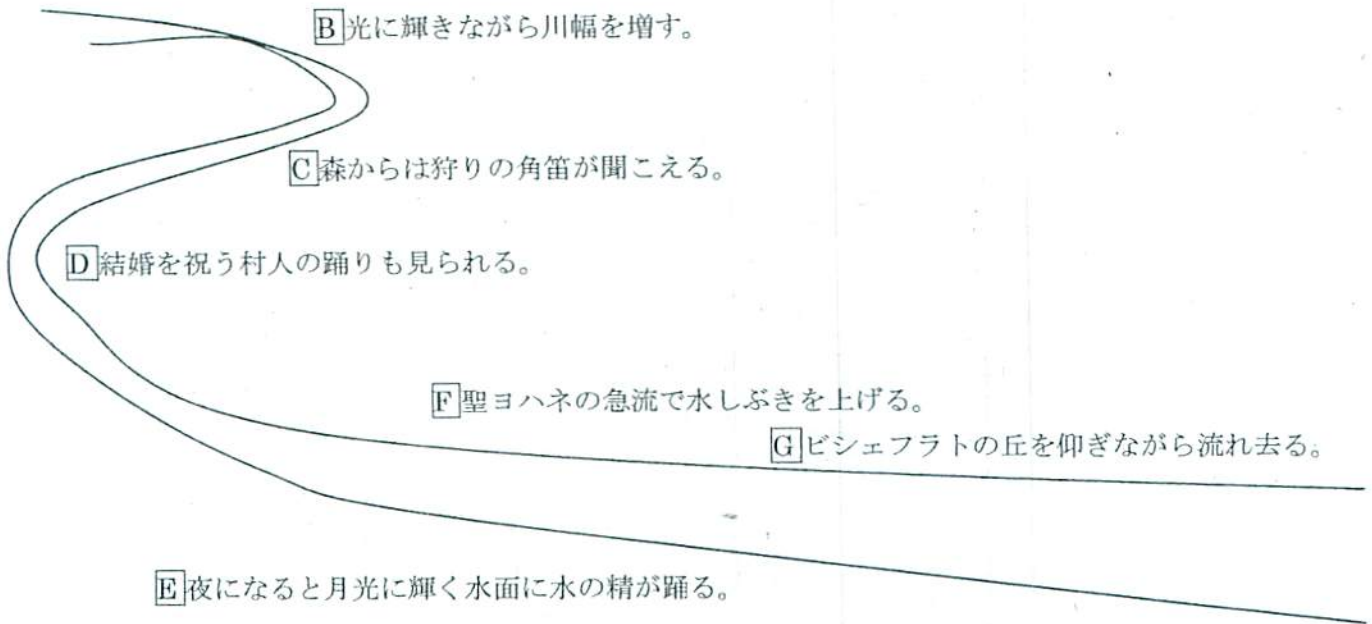


ブルタバ(モルダウ)連作交響詩「我が祖国」から スメタナ作曲

3年 組 番 氏名

A この川は二つの水源から流れ出す。



B 光に輝きながら川幅を増す。

C 森からは狩りの角笛が聞こえる。

D 結婚を祝う村人の踊りも見られる。

F 聖ヨハネの急流で水しぶきを上げる。

G ビシェフラトの丘を仰ぎながら流れ去る。

E 夜になると月光に輝く水面に水の精が踊る。

	特に活躍している楽器	場面が目につく理由を音や音の重なり、リズムから説明する。
A	ヴァイオリン(ピチカート) フルート・クラリネット	はじめにフルートが"ア"てきて、そこにクラリネットが加わって、2つの音が一緒に流れるように吹かれているから
B	ヴァイオリン トライアングル	音が大きくはな、はじめとは印象の違った曲に変化していき、はじめのチロロチロロ...という感じの流木とはちがうから。チロロチロロ...という感じがする
C	トランペット ホルン	一番もりあがっているように感じた。たのしく、明るく感じている。トランペットが角笛という感じをだしている。
D	ヴァイオリン ヴァイオリン	楽しそうな感じがする。結婚を祝う人たちが踊るのに、ハッピーな曲だと思ふ。楽しい。踊る感じがする
E	フルート・ハープ ヴァイオリン・ホルン	夜の静かな感じがしている。月にとらされた水面(ハープで表現)になって、ホルンが、水の音のうごきも細かく表現したように思える。
F	チェロ・コントラバス トランペット	急流に入り、その流木の速さが、チェロやコントラバスで表現されていて、トランペットがしるしの水しぶきという感じがした。
G	全部	曲の全体のゴールって感じで、いよいよ流木のように思えた。トランペットらしい音が大きくなったり小さくなったりで、バランスがよくて、

自分の好きな場面を発表しよう。最後は、もうわがかなと思つたら、本当の最後で大きく約2回ほど"リターン"と叫ぶ音がなっていてびっくりしたけど、すてきにおもしろかった。

※発表の仕方

「私は□の場面です。オーケストラの楽器の○や●が〜で、その場面をうまく表現しています。」

Good!